

■農業生産法人等育成緊急整備事業
【農林水産業費】(継続) 3,085万円
(農林水産環境部 農林整備課)

大宮町森本地区のほ場整備(37.7ヘクタール)を促進し、農地の標準区画を1.0ヘクタールにすることにより、大型機械化営農などによる営農労力の節減が図られるとともに、農作物の生産性や付加価値を高め、高収益の農業経営をめざします。(平成20年度～平成25年度)

本年度は、約15ヘクタールのほ場整備が予定されています。



森本ほ場整備(大宮町)

■農村振興総合整備事業
【農林水産業費】(継続) 1,083万円
(農林水産環境部 農林整備課)

大宮町河辺地区のほ場整備(33.0ヘクタール)により、農地の標準区画を30.0アールに拡大し、農業の生産・経営の効率化をめざすと同時に、地域の道路・水路などの生活環境基盤の整備を総合的かつ一体的に進め、地域の住環境を改善します。

本年度は、事業最終年度であり、ほ場整備後の換地処分や暗渠排水整備などを行います。(平成16年度～平成21年度)



暗渠排水整備予定地(大宮町)

暗渠排水

水田を必要ときに乾田化する方策の一つで、地中管を埋設し地下水路を設けて排水することです。

■ため池等農地災害危機管理対策事業
【農林水産業費】(継続) 2,668万円
(農林水産環境部 農林整備課)

機能が失われている危険なため池を計画的に改修し、農業用水の安定供給により農業経営の向上を図るとともに、ため池下流域の農地、民家などを災害から守ります。

本年度は、ため池4か所の改修および2か所の測量設計を行います。(平成19年度～平成22年度)



改修予定の新池(峰山町)

有害鳥獣対策の強化のために

■有害鳥獣捕獲事業
【農林水産業費】(継続) 2,273万円
(農林水産環境部 農林整備課)

年々拡大傾向にある鳥獣害対策の一環として、猪や鹿などの有害鳥獣捕獲を猟友会へ委託し、効果的な捕獲を実施します。



農作物に被害を与えている有害鳥獣

■野生鳥獣農作物被害対策補助金
【農林水産業費】(継続) 110万円
(農林水産環境部 農林整備課)

年々拡大傾向にある野生鳥獣による農作物被害防止対策のため、猪や鹿、猿を捕獲するために、地区などが購入する捕獲施設(檻・柵)の購入費の一部を補助します。



有害鳥獣捕獲用の檻

■有害鳥獣防除施設設置費補助金
【農林水産業費】(継続) 3,113万円
(農林水産環境部 農林整備課)

年々拡大傾向にある鳥獣害対策の一環として、猪や鹿などの有害鳥獣の農地への侵入を防ぎ、被害防止を図るために地区などが購入する金網柵・電気柵の購入費の一部を補助します。



有害鳥獣から農作物を守る電気柵

耕作放棄地に牛を放牧

■地域サポートカウ事業補助金
【農林水産業費】(新規) 50万円
(農林水産環境部 農林整備課)

増加傾向にある耕作放棄地や鳥獣被害対策の一環として、畜産農家と地域住民のかたが連携して耕作放棄地に牛を放牧し、耕作放棄地や鳥獣被害の発生防止を図る活動経費の一部を補助します。



サポートカウ事業

猿害対策の新たな取り組み

■猿追い犬育成事業補助金
【農林水産業費】(新規) 29万円
(農林水産環境部 農林整備課)

丹後町から弥栄町の一部へと拡大傾向にある猿被害対策として、地区などが飼い犬を短期間訓練所に預け入れ、「猿追ひ犬」(モンキードッグ)を養成する際に必要な訓練経費の一部を補助します。



民家まで出没する猿

新たな地域資源の活用にもむけて

■猪・鹿肉処理施設整備事業
【農林水産業費】(拡充) 3,504万円
(農林水産環境部 農林整備課)

猪や鹿の捕獲頭数が増加する中、市ではその処理に苦勞しています。このため、捕獲した猪や鹿を有効活用し、地域活性化に結びつけるために猪・鹿肉処理加工施設を建設します。



加工された猪肉

3 漁業・海業(うみぎょう)の振興
海業推進に取り組みます

■ふるさと海づくり大会補助金
【農林水産業費】(拡充) 20万円
(農林水産環境部 海業水産課)

海の環境保全活動、丹後地域の水産物を広くPRする「ふるさと海づくり大会」の開催を支援するため補助金を交付します。

本年度は、丹後町の間人漁港で8月上旬に開催される予定です。



ふるさと海づくり大会で行われる種苗放流

■京丹後サワラの地産地消をすすめる会補助金
【農林水産業費】(拡充) 60万円
(農林水産環境部 海業水産課)

近年、水揚量が増えている単価の安いサワラの地産地消を推進するため、水産業者、小売業者、行政関係者で構成する「京丹後サワラの地産地消をすすめる会」のPR販売事業などを支援するため補助金を交付します。(平成20年度～平成21年度)



スーパーマーケットでのPR販売

■クロアワビ養殖事業
【農林水産業費】(継続) 168万円
(農林水産環境部 海業水産課)

久美浜町蒲井・旭地域の振興を目的に、平成19年度から旭漁港内でクロアワビの陸上養殖試験を行っています。平成23年度からの本養殖をめざし、地元のアワビ陸上養殖研究会が中心となって、殻長約60ミリの稚貝を約1年かけて80ミリ程度まで成長させます。試験養殖で成長したアワビは、湊漁業協同組合を通じて販売される予定です。(平成19年度～平成23年度)



平成20年度の稚貝は順調に成長しています